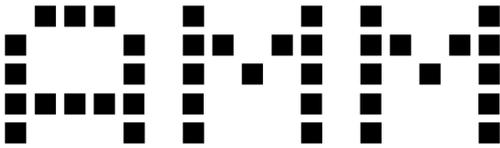


\*\*\*\*\*



【AIRC Mail Magazine】

第516号(2024年8月1日発行)

\*\*\*\*\* (一財)旭川産業創造プラザ

■Contents;

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金 3次募集
2. 令和6年度「旭川アントレプレナーアドベンチャー」
3. 2024年度「人材育成助成事業」募集中
4. 道北あさひかわビズカフェ 8/22(木)
5. 法人会合同研修会 9/30(月)  
「中小企業における人材活用と法務戦略のポイント」
6. 旭川食品産業支援センターセミナー  
食品衛生セミナー「HACCP実践セミナー」(仮題)
7. 旭川食品産業支援センターセミナー  
食品衛生セミナー「現実から学ぶ食中毒」
8. 旭川食品産業支援センターセミナー  
食品衛生セミナー「身近な食品の仕組みを学ぶことによってわかる、安全性と保存性の向上」  
☆☆YouTube配信中☆☆
9. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
10. 連載「HACCP導入、運用のコツ(75)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

11. 令和6年度 省エネルギー設備導入計画等作成支援事業費補助金 2次募集(北海道)
12. 第10回「ものづくり日本大賞」候補者募集(経済産業省)
13. 食の輸出戦略検討・実行ワークショップ(経済産業省)
14. 食品輸出における「海外営業スキル向上プログラム」(経済産業省)

\*\*\*\*\*

★ AMMコラム ★

\*\*\*\*\*

暑い日が続き、気が滅入りそうにな今日この頃ですね。先日、岩手県奥州市へ行って参りました。目的は観光…ではなく、東北地方の支援機関の方々と産業発展のための施策を考えたり交流を深めるためです。諸先輩方の考え方にも触れ、大変刺激になりました。ちなみに岩手県は気温は高くはないものの湿度は高く、嫌な汗が出続けていました。やはり私は北海道にしか住めないな、と思います。

さて、中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金の締め切りはもう間もなく迫っています。

最終日の提出になってしまいますと書類の不備の確認等できなくなってしまいます。ぜひお早目の申請をお願い致します。(N. K)

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

\*\*\*\*\*

1. 2024年度中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金 3次募集

\*\*\*\*\*

中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金は、原油価格・物価高騰等に直面し先行きの見通しがきかない中、新製品開発や生産性向上のほか発展的事業継続を行うため、新たな省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの必要な設備投資を行う事業者に対し旭川市からの間接補助金を交付し支援することを目的とする事業です。

■補助申請について

○募集期間について

2024年7月5日(金)～8月6日(火)

Eメールは当日中、郵送または持参は17時必着

○申請先

一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

○申請方法

中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金申請書、事業計画書をPC等で入力し作成し、分類に応じた必要書類を添付した電子データ(PDF形式等)をEメールか電磁的記録媒体にて提出。

○対象期間

2024年4月1日から2024年12月31日までに発注・納入・検収・支払等のすべての手続きが完了する補助対象経費

## ■補助の対象となる事業内容

新たな省エネルギー化などで、新製品・新サービスの開発や生産性向上など、前向きな取組で以下に該当する事業を対象としています。

### ○対象事業

(1) 設備更新 (以下の1、2を満たすこと)

1. 更新後の設備が、新製品・新サービスの開発等に必要な性能を有する計画であること、または更新前と比較して年間生産性が5%以上向上する計画であること。

2. 更新後の設備の年間エネルギー消費量が、更新前と比較して、5%以上低減する設備であること。

(2) 新規導入 (以下の3、4を満たすこと)

3. 新規導入する設備が、新製品・新サービスの開発等に必要な性能を有する計画であること、または導入前と比較し年間生産性が5%以上向上する計画であること。

4. 同等の性能を持つ現在入手可能な設備 (中古品を除く。) を導入した場合と比較して、年間エネルギー消費量が、5%以上低減する設備であること。

### ○対象経費

設備費のみ

### ○補助上限額

200万円以内 (1,000円未満切り捨て)

### ○補助率

3/4以内

### ○採択件数

10件程度 (予算の範囲内)

### ○応募要件

(1) 中小企業又は旭川市内に在住している小規模事業者 (個人事業主含む) で、1度以上の確定申告を済ませていること。

(2) 旭川市内に主たる事業所を有し、且つ市内事業所に設備導入する事業。

(3) 旭川市の市税を滞納していない。

(4) 同一の申請内容で他の機関 (国、地方自治体、公益財団法人等) から補助金を受けておらず、かつ今後受ける予定もない。

その他の要件は募集要領をご確認ください。

#### ■補助対象者の決定について

審査員による審査（書面）にて採択事業を選定し、通知します。

採択された案件については、補助対象者の名称、事業名及び事業概要について、当財団ホームページ等で公表します。

#### ■特設HP

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/cse/>

#### ■チラシ

[https://www.arc-net.or.jp/data/cse/cse\\_72\\_chirasi.pdf](https://www.arc-net.or.jp/data/cse/cse_72_chirasi.pdf)

#### ■お問い合わせ

<住所>〒078-8801

北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号旭川リサーチセンター

<宛先>一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ 補助金事務局

※郵送の場合「中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金 申請書在中」と朱書き明記し郵送の事。

<TEL>0166-73-6680 <E-mail> gcsh(at)arc-net.or.jp

メールアドレス(at)は半角アットマークに置き換えてください。

\*\*\*\*\*

#### 2. 令和6年度「旭川アントレプレナーアドベンチャー」

\*\*\*\*\*

旭川の将来を担う若者を対象に、起業やまちづくりを体験してもらうため、起業家体験プログラムを実施します。

ワークショップやフィールドワークを通し、地域ビジネスの創出を目指します。

旭川で新しいことを創造してみたい方、地域ビジネスをつくってみたい方、実現に向けて一緒にデザインしませんか？

7月15日に第1回を開催しましたが、第2回以降からの途中参加も大歓迎ですので、ぜひお申込みください。

#### ■対象者

旭川市内の中学生～高校生

■概要

2024年7月～2025年2月まで毎月1回程度プログラムを開催

■講師

慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究所所属メンバー他

■参加費

無料

■申込URL

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/asahikawaentrepreneur/>

■お問い合わせ

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

TEL : 0166-73-9210

FAX : 0166-68-2828

E-Mail : bizcafe@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

3. 2024年度「人材育成助成事業」募集中

\*\*\*\*\*

技術者等の研修事業に対し、その経費の一部を助成する事業です。

道北地域（上川・留萌・宗谷）における地域企業が行う派遣研修事業及び自主研修事業に対し、その経費の一部を助成します。

過去の実施例

- ・ドローンの技術講習会への参加（派遣研修）

- ・ 地域フード塾や菓子製造技術講習会への参加（派遣研修）
- ・ プログラミングの講師の招聘（自主研修）

#### 募集期間

2024年4月15日（月）から2024年12月27日（金）まで

※予算がなくなり次第、終了となります。

#### 対象企業

道北地域にあって、6か月以上事業を行っている中小企業及び中小企業者によるグループ

#### 対象事業

1. 派遣研修事業 技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し、研修を受けさせる事業
2. 自主研修事業 専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導 等を受ける事業

#### 対象経費

1. 派遣研修事業 年度内に支出する次に掲げる経費 ・ 交通費 ・ 滞在費 ・ 受講費 など
2. 自主研修事業 年度内に支出する次に掲げる経費 ・ 講師等招へい費（講師謝礼、旅費） ・ 機材等賃借料 ・ 会場使用料 など

#### 助成率

対象経費の1/2以内

#### 助成限度額

10万円以内

※ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。

#### 詳細

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/humanresource/#kensyuujiogyo>

\*\*\*\*\*

4. 道北あさひかわビズカフェ 8/22（木）

\*\*\*\*\*

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「道北あさひかわBizCafe」を開催します。  
現地開催&WEB同時配信です！終了後には名刺交換会などのお時間も用意しています（現地のみ）。

■日時 2024年8月22日（木）18:30から

■セミナー

テーマ：夢実現のビジネスプランを作成しよう

講師：中小企業診断士事務所オフィス後藤経営 中小企業診断士 後藤直樹

■主催 （一財）旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム <https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴

※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、  
起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定  
の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe(at)arc-net.or.jp

※Eメールアドレス内（at）は@に置き換えてください。

■2024年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

\*\*\*\*\*

5. 法人会合同研修会 9/30（月）

「中小企業における人材活用と法務戦略のポイント」

\*\*\*\*\*

長引く人手不足に対する解決方法と従業員の雇用に伴う就業規則の整備を行うことでの紛争の事前予防策をテーマに専門家2名を招聘してセミナーを実施します。

■開催日時 令和6年9月30日（月） 14：00～16：00

■開催場所 アートホテル旭川 3階 ボールルーム（旭川市7条通6丁目29-2）

■実施主体 公益社団法人旭川中法人会、公益法人旭川東法人会

■共催 一般財団法人旭川産業創造プラザ

■受講料 無料

■内 容

【第1部】テーマ：多様な人材を活かすための基本戦略

講 師：株式会社ネクストディケイドコンサルティング 代表取締役 渡邊 千尋 氏（中小企業診断士）

内 容：外国人、高齢者、女性等の多様な人材を活用して成功している全国、北海道内の企業の具体的事例を取り上げながら、採用、人材育成、組織づくりに成功するためのポイントを地元に着した経営コンサルタントが解説する。

【第2部】テーマ：紛争を予防する就業規則条項作成の具体的ポイント7つ！

講 師：旭川総合法律事務所 代表弁護士 皆川 岳大 氏

内 容：多様な人材を活用して、企業が成長するためには、コンプライアンス（法令順守）の観点から、しっかりとした就業規則を作成し、紛争を事前に予防する必要がある。一般的に就業規則の条項の数は膨大であるが、実は確認すべきポイントや紛争になりやすい条項は限られている。具体的な例を示しながらポイントを分かりやすく解説する。

■問い合わせ 070-8540 旭川市常盤通1丁目 旭川商工会議所1階

（公社）旭川中・東法人会事務局 TEL：0166-29-3330 FAX：0166-29-3322

○申込書ダウンロードはこちら↓

<https://drive.google.com/file/d/1wLEjfr-Cr-86TU0ef90SpMBfKKT9ma4w/view?usp=sharing>

\*\*\*\*\*

## 6. 旭川食品産業支援センターセミナー

食品衛生セミナー「HACCP実践セミナー」（仮題）

\*\*\*\*\*

HACCPの導入が義務化されて3年。効果的に活用できていますか？HACCPは一度構築したら終わりではなく、常に見直していくもの。HACCPを導入したことで仕事が増えた、事務処理が面倒になった、書類が増えて管理が煩雑に…などありませんか？もし現場の「やらされ感」が増しているようなら、せっかく構築したHACCPがうまく機能していないのかもしれないかもしれません。もう一度全体を見渡して、より良いHACCPにしていきましょう。

今回は2日間にわたって、実在の商品をモデルに、製品説明書の作成から危害分析、重要管理点の設定といった、HACCPの根幹となる項目を実際に構築することで、HACCPの考え方から構築の手法までを学べる内容となっています。

基礎から学べますので、「やらなきゃならないのはわかってるけど、今更どこに聞けばいいの？」という方も大歓迎です。

皆様のご参加をお待ちしています。

■日時：2024年8月28日（水）、29日（木） 両日とも10：00～16：00

■場所：旭川リサーチセンター 2階 研修室

■講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵（農学博士）

■チラシ：準備でき次第公開します

■申込方法：

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

\*\*\*\*\*

## 7. 旭川食品産業支援センターセミナー

食品衛生セミナー「現実から学ぶ食中毒」

\*\*\*\*\*

食中毒警報が発令される季節になりました。食品は栄養も水分も豊富、そこに温度条件が加われば、微生物にとっては天国です。実際、細菌性の食中毒は7・8月に集中し、月の総件数の9割を占めるほど。食品の取り扱いには細心の注意が必要です。

今回は実際に過去に起こった食品事故の事例を基に、「どうしたら防げたのか」を考えていきます。食品事故を起こさないためにはどうしたら良いか、安全な食品とは。

一緒に考えてみませんか？

■講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵 （農学博士）

■チラシ： <https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2024/07/チラシ7月24日YouTube.pdf>

■申込方法：

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

\*\*\*\*\*

## 8. 旭川食品産業支援センターセミナー 食品衛生セミナー

「身近な食品の仕組みを学ぶことによってわかる、安全性と保存性の向上」

☆☆YouTube配信中☆☆

\*\*\*\*\*

食品の中で微生物が増殖して、食べられるものができた場合を「発酵」、食べられなくなった場合を「腐敗」と言います。ヨーグルトなどの発酵乳製品や漬物などは、発酵食品の代表格。乳酸菌が作り出す乳酸がpHを下げることで、他の菌の増殖を抑え、保存性を高めているのです。

保存性の基準となるpH値は4.6。これに殺菌条件を組み合わせることで、常温保存が可能になることも。酸を上手に活用することで、おいしく、安全性を高めた食品を作り出していきます。今回は5種類のpH調整剤（酸味料）のサンプルを使い、それぞれの味の違いや、食品に添加した際の味への影響などを実際に確かめてみる、体験型で開催しました。

■講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵 （農学博士）

■チラシ：

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2024/06/チラシ6月27日youtube.pdf>

■申込方法：

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

\*\*\*\*\*

## 9. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

\*\*\*\*\*

今月の食品試験予定日は

8月19日（月）、26日（月）です。

※利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

TEL：（0166）68-2824 FAX：（0166）68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

#### 10. 連載「HACCP導入、運用のコツ(75)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

\*\*\*\*\*

「食中毒情報は危害要因分析に使おう！」

旭川市の令和5年の食中毒は、7件発生し患者数9名と令和4年の5件11名と比べて件数では増えている。原因は、カンピロバクター菌を原因とする食中毒が多く、他の地域での特徴と同じ傾向だ。カンピロバクターでの事故の特徴は、ごく少数の菌でも、腸内に入ってから増殖して数日後に発症となる。少数の菌だから原因や経路を明らかにすることが難しいのも特徴だ。菌の由来は、鶏肉や豚肉あるいはペットと知られている。

菌の由来と食中毒患者の間にどんな接触の線を引けるのか？食材が作業場のなかでどんな動きをしたのか？まな板、その近くの作業台や布巾、野菜や食器、具体的なものとその配置、作業していた人間の導線を考えて心配事（危害要因）をリストアップしよう。現場も見ながらリストアップする・

忙しい作業のなかで、十分な注意が払えていたか？手を洗うべきシーンで実行できていたか？まな板を洗っていたか？まな板は肉類を別にしていたか？作業した後の殺菌も決めたとおりできていたか？作業の近所に野菜など生食の食材がなかったか？

つきぬ心配事をリストアップしよう。汚染源を拡散させず確実な調理（殺菌）ができる作業手順を目指しましょう。

◇関係機関からのお知らせ◇

\*\*\*\*\*

11. 令和6年度 省エネルギー設備導入計画等作成支援事業費補助金 2次募集  
（北海道）

\*\*\*\*\*

北海道では、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、省エネルギーの促進を図るため、高い省

エネルギー効果が期待できる設備の導入を前提とした設計・導入可能性調査に対して、予算の範囲内で補助します。

【公募期間】令和6年(2024年)7月31日(水)から9月20日(金)まで

#### ■対象事業

産業部門など関連事業における省エネルギーの取組に対する高い波及効果が期待される省エネルギー設備の導入を前提とした設備の設計、当該設計に要する調査及び導入可能性調査を行う事業であって、かつ、次のいずれにも該当している事業

- 1 補助対象者が街区等の道内の複数の建物、街区、エリア等を対象に面的に取り組む事業、又は、サプライチェーンを構成する複数の事業者によって行う事業
- 2 省エネルギー効果を客観的に示すことができる事業
- 3 事業の進捗状況、課題、成果等を公表することができる事業
- 4 他の道事業に採択されたことがない事業
- 5 補助事業終了後、補助事業者自らが事業成果等の普及啓発等を行う事業
- 6 設備導入前と比較して、年率20%以上のエネルギー削減効果が見込まれる事業

#### ■補助対象者

- 1 北海道内に事務所又は事業所を有する法人
- 2 複数の北海道内に事務所又は事業所を有する法人による共同体（コンソーシアム）

#### ■補助額

限度額 100万円

補助対象経費の1/2以内

(※ 報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料及び賃借料、委託料、備品購入費ほか)

#### ■お問い合わせ先

北海道 経済部 ゼロカーボン推進局ゼロカーボン産業課ゼロカーボン産業係

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 [道庁本庁舎8階] TEL 011-206-7217 (ダイヤルイン)

※交付要綱、公募案内、事業計画書など、以下ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/zcg/107863.htm>

\*\*\*\*\*

## 12. 第10回「ものづくり日本大賞」候補者募集（経済産業省）

\*\*\*\*\*

経済産業省は、他省と連携して、ものづくりの第一線で活躍する方々を表彰する「ものづくり日本大賞」を実施しています。

全国では内閣総理大臣賞、経済産業大臣賞等が、中国地域では中国経済産業局長賞が授与され、過去の受賞者からは、社会的信頼の向上、優秀な人材の雇用、従業員の意欲向上、業績向上等の効果に繋がったとの声をいただいております。

皆様の積極的なご推薦をお待ちしております

### ■応募期間

令和6年8月1日（木曜日）から令和6年10月15日（火曜日）【必着】

### ■対象業種

日本標準産業分類における「E製造業」、「C鉱業」及び「G情報通信業」（うち「ソフトウェア業」）における企業の個人またはグループ（最大7名）（人材育成支援部門では企業・NPO等）

### ■表彰部門

1. 製造・生産プロセス部門
2. 製品・技術開発部門
3. 伝統技術の応用部門
4. データ利活用による新価値創出部門
5. 人材育成支援部門

### ■応募上の注意

受賞対象者は現役の勤労者（実際にものづくりの第一線で活躍する世代）となっています。また、応募は候補者本人が行うのではなく推薦者が2名の賛同を得て申請してください（推薦者が団体（自治体、金融機関等）の場合は賛同者不要）。

### ■詳細はこちら

<https://www.monodzukuri.meti.go.jp/>

\*\*\*\*\*

## 13. 食の輸出戦略検討・実行ワークショップ（経済産業省）

\*\*\*\*\*

経済産業省北海道経済産業局では、食品の輸出に意欲がある輸出初級者・中級者の企業の皆様を対象として、食輸出の専門家とともに自社の輸出の進め方や戦略について考えるワークショップ・個別相談会を開催します。輸出計画の具体化や輸出人材の活用を図る機会となるので、ぜひ参加をご検討ください。

## ●概要

各回ワークショップと個別相談会の2部構成で、全4回開催

### <プログラム>

第1回：輸出戦略検討シートにより自社の強みや課題を整理・分析

第2回：ディスカッションを通じて輸出戦略をブラッシュアップ

第3回：人的資源や必要な人材像、人材の確保・育成方法を検討

第4回：戦略を実行するための輸出計画の基礎を作成

## ●開催日時・会場

全て13:00～17:00に開催。16:00～は個別相談会を実施。

### <旭川>

8/28(水)、9/26(木)、10/23(水)、11/27(水)

会場：旭川地場産業振興センター（旭川市神楽4条6丁目1-12）

### <札幌>

8/26(月)、9/30(月)、10/25(金)、11/29(金)

会場：札幌駅前ビジネススペース

（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二北海道通信ビル 2階）

### <帯広>

9/2(月)、10/2(水)、10/29(火)、11/25(月)

会場：第1回、第4回 帯広市民文化ホール（帯広市西5条南11丁目48-2）

第2回、第3回 とかちプラザ（帯広市西4条南13丁目1）

## ●対象・定員

対象：輸出に意欲がある食品製造・販売等を行う企業の経営層・輸出部門の長など

定員：各会場とも5事業者程度（参加無料）

●お申し込み・詳細

以下のHPからご確認ください。

<https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20240722/index.htm>

\*\*\*\*\*

14. 食品輸出における「海外営業スキル向上プログラム」（経済産業省）

\*\*\*\*\*

経済産業省北海道経済産業局では、食品輸出を行っている・今後行いたい事業者を対象に、社内人材の海外営業力向上を目的としたセミナー、及び海外バイヤーとのオンライン商談を取り入れた海外営業スキル向上プログラムを実施します。

●講師 COUXU(株)

同社は2,000社の海外企業の開拓を行い、自社の海外展開支援サービスや世界各国・地域のバイヤーの調達支援業務を通じて、300社の日本企業の様々な商品の販路拡大に貢献。

●海外営業力向上セミナー（座学）

<日程・テーマ>

第1回 8月30日(金) : ターゲットの設定方法、価値提供方法

第2回 9月12日(木) : ターゲットに応じた営業方法、営業フローを作成

第3回 9月27日(金) : 営業フローの実現に向けた資料を作成

第4回 10月31日(木) : 海外企業と商談する際のポイント、商談の円滑な進め方

第5回 11月15日(金) : 成約に向けた商談相手のフォローアップ方法

※開催時刻は全回14:00~16:00（予定）

<場所>

オンライン（Microsoft Teamsを使用）

※第1回目のみ会場・オンライン同時開催。

会場：北海道経済産業局第1会議室（札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎6階北側）

●海外バイヤーとのオンライン商談（実践）

<概要>

COUXU(株)が運営する、海外企業への提案マッチングサービス「セカイコネクト」を活用し、同社のフォロー・アドバイスを受けながら実際に海外バイヤーとのオンライン商談を行います。

<日程>

2024年10月～2025年1月(参加者の意向に合わせ随時実施)

<COUXU(株)によるサポート内容>

提案書・メールの翻訳や商談時の通訳から、成約・決済まで、国際商流に精通したCOUXU専属スタッフがバックアップし、スムーズな取引を可能にします。

●対象・定員

対象：輸出に意欲がある食品輸出実務や営業を担う人材

定員：20事業者程度（参加無料）

●お申し込み・詳細

以下の当局HPからご確認ください。

[https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20240722\\_2/index.htm](https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20240722_2/index.htm)

【お問い合わせ先】

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 食・観光産業課

URL：<http://www.hkd.meti.go.jp/>

E-mail：[bzl-hokkaido-shokukanko@meti.go.jp](mailto:bzl-hokkaido-shokukanko@meti.go.jp)

TEL：011-709-2311（内線2558, 2593, 2598, 2599）

FAX：011-707-5324

---

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより  
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

---

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820

Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★